

# 武田/モデルナ社ワクチンを活用した職域接種について

## 1. 使用するワクチン

- 武田/モデルナ社製ワクチンを使用。

## 2. 接種会場、医療従事者の確保

- 自治体による接種に影響を与えないよう、会場や医療従事者等は企業や大学等が自ら確保する。

## 3. 実施形態

- 企業単独での実施に限らず、次のような形態での実施も可能。
  - 中小企業が商工会議所等を通じて共同実施
  - 下請け企業、取引先を対象に含めて実施
  - 大学等が学生も対象に含める

## 4. 接種順位

- 職域接種対象者の中で優先順位を踏まえて実施。高齢者、基礎疾患を有する者を優先的に接種。

## 5. 接種費用

- 職域接種も予防接種法に基づき行われるものであり、接種に係る費用は同法に基づき支給。

## 6. 接種券

- 接種券が届く前でも接種可能。  
※接種券が発送された後、企業や大学において本人から回収して予診票に添付、請求等を行う。

## 7. 実施状況

- 5,202会場が申請し、接種予定人数は約1,821万人(6月25日17時現在 ※同時刻をもって新規受付休止)
- 6月21日から本格的に開始し、7月5日の週までに1,857会場で接種を開始(一部キャンセルが発生する場合を含む)